

数 学 問 題

(理工学部 物質・環境類)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この『数学問題』を開いてはいけません。
2. この中には、2枚の下書き用紙と、問題文を含む6枚の解答用紙があります。
3. 試験開始後、直ちに、二つ折りになっているすべての用紙を広げてください。
4. 問題に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は申し出てください。
5. 氏名と受験番号は、問題 5 と問題 6 を含むすべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
6. 問題 1 から問題 4 までは全て解答してください。

問題 5 (数学IIIの内容を含まない) と問題 6 (数学IIIの内容を含む) は選択問題ですので、どちらか1題を選択し、その解答は選択した問題の解答欄に記入してください。

また、選択しなかった問題の解答欄に「選択しない」と記入してください。「選択しない」と記入しなかった場合や問題 5 と問題 6 の両方を解答した場合は、両方の答案が0点になることがありますので、注意してください。

7. 解答用紙の裏面は計算等の下書きに使用しても構いませんが、解答は各問題の下の解答欄に記入し、裏面は解答に使用しないでください。解答用紙の裏面に解答してもその部分は採点しません。
8. 問題 5 と問題 6 の選択問題の解答用紙を含む6枚の解答用紙のみを回収しますので、この表紙と2枚の下書き用紙は持ち帰ってください。

下書用紙(1)

下書用紙(2)

數 学

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

1

a は定数とし、関数 $f(x) = |x^2 - ax| + |a|$ を考える。関数 $f(x)$ の $0 \leq x \leq 1$ における最大値を M とする。以下の問に答えよ。

- (1) $a \leq 0$ のとき、 M を a の式で表せ。
- (2) $a > 0$ で $M = f\left(\frac{a}{2}\right)$ となるように、定数 a の値の範囲を定めよ。

[解答欄]

得点	
----	--

數 學

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

2

方程式

$$2x^4 + Cx^3 + (A+3)x^2 + (B-A)x - B = 0$$

が 4 つの解 $1, \alpha, \beta, \gamma$ をもつとき、以下の間に答えよ。ただし、定数 A, B, C は実数とする。

- (1) C を求めよ。
- (2) $\alpha^2 + \beta^2 + \gamma^2$ を A を用いて表せ。
- (3) $\alpha = 1 + 2i$ であるとき、 β と γ を求めよ。ただし、 γ は実数とする。

[解答欄]

得点	
----	--

数 学

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

- 3 底面が平行四辺形 OABC である四角錐 D-OABC を考え、点 X を線分 BD を $2:1$ に内分する点、点 P を線分 AD 上の点、点 Q を線分 CD 上の点とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$, $\overrightarrow{OD} = \vec{d}$ として、以下の間に答えよ。

- (1) \overrightarrow{OX} を $\vec{a}, \vec{c}, \vec{d}$ を用いて表せ。
- (2) $\triangle ACD$ を含む平面と直線 OX との交点を Y とする。 \overrightarrow{OY} を $\vec{a}, \vec{c}, \vec{d}$ を用いて表せ。
- (3) 4 点 O, X, P, Q が同一平面上にあるとき、 $\frac{AP}{AD} \leq \frac{2}{3}$ であることを示せ。

[解答欄]

得点	
----	--

數 学

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

4

$0 \leq \theta \leq \pi$ のとき, 2つの関数 $x = \cos \theta + \sin \theta$, $y = \cos\left(2\theta - \frac{\pi}{2}\right) - \cos\left(\theta - \frac{\pi}{4}\right)$ について, 以下の間に答えよ。

- (1) x のとりうる値の範囲を求めよ。
- (2) y を x の関数で表せ。
- (3) y の最大値と最小値を求めよ。

[解答欄]

得点	
----	--

数 学

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

問題 5 と問題 6 は選択問題ですので、どちらか 1 題を選択し、その解答は選択した問題の解答欄に記入してください。また、選択しなかった問題の解答欄に「選択しない」と記入してください。

5

3 次関数 $f(x)$ は常に $f(-x) = -f(x)$ を満たし、 $x = 1$ のときに極大値 2 をとる。このとき、以下の間に答えよ。

- (1) $f(x)$ を求めよ。
- (2) 曲線 $y = f(x)$ と x 軸で囲まれた 2 つの部分のうち、 $y \geq 0$ の領域にある部分を D とする。直線 $y = ax$ が D の面積を 2 等分するように a の値を定めよ。

[解答欄]

得点	
----	--

数 学

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

問題 [5] と問題 [6] は選択問題ですので、どちらか 1 題を選択し、その解答は選択した問題の解答欄に記入してください。また、選択しなかった問題の解答欄に「選択しない」と記入してください。

[6] 関数 $f(x) = e^{-x} \sin 2x$ について以下の間に答えよ。

- (1) $f(x)$ の導関数を求めよ。
- (2) $f(x)$ ($0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$) が $x = a$ で最大となるとき, $\tan a$ を求めよ。
- (3) $I = \int_0^{\frac{\pi}{2}} f(x) dx$ とすると $I = 2 \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-x} \cos 2x dx$ となることを示せ。
- (4) 定積分 $\int_0^{\frac{\pi}{2}} f(x) dx$ を求めよ。

[解答欄]

得点	
----	--